

危険物取扱者試験 試験案内

危険物取扱者は、消防法で定められた危険物を取り扱うときに必要な国家資格です。

区分	試験日	場所	受付期間
第2回	6月23日(日)	愛知大学 豊橋キャンパス	5月20日(月)～29日(水)
第3回	7月7日(日)	名古屋工学院専門学校	
第4回	7月14日(日)		
第5回	9月29日(日)		8月19日(月)～28日(水)
第6回	10月5日(土)	愛知大学 豊橋キャンパス	
第7回	11月10日(日)	名古屋工学院専門学校	9月30日(月)～10月9日(水)
第8回	12月22日(日)		10月28日(月)～11月6日(水)
第9回	令和7年1月12日(日)		11月25日(月)～12月4日(水)
第10回	令和7年1月19日(日)		
第11回	令和7年3月2日(日)		令和7年1月27日(月)～2月5日(水)

【試験の種類】

◇午前 乙種第4類、丙種 ◇午後 甲種、乙種全類

料 甲種 7,200円、乙種 5,300円、丙種 4,200円

申 ◇電子申請 (一財)消防試験研究センター愛知県支部ホームページから申込みください。

◇書面申請 申請書を最寄りの消防署、県民事務所、県民相談室等で配布しています。
必要事項を記入のうえ、郵送で(一財)消防試験研究センター愛知県支部へ。

問 (一財)消防試験研究センター愛知県支部 ☎052-433-7707

ごん吉くんレポート
～南吉よもやま話～

第72回 昔の岩滑を描いた絵

新美南吉記念館では3月に発行した研究紀要で、昭和初め頃の岩滑の風景を描いた8枚の絵を紹介しています。これらは南吉の生家のすぐ向かいに暮らし、市議会議員として記念館建設にも尽力した故石垣藤九郎さんが描いたものです。昭和62年に生家が復元された頃、半田を訪れる南吉ファンに説明するため、昔を思い出して描かれました。今は他の建物や県道に遮られている東側(裏側)から田んぼ越しに見た生家(右上)や、作品に登場するものの現存しない岩滑八幡社の宝蔵倉や火の見櫓(右下)など、今では見られない南吉ゆかりの風景は、写真もあり遺っておらず貴重です。紀要にはそれぞれの絵に対して関連する南吉の日記などの資料と解説を付けました。6月30日(日)まで記念館で絵の展示もします。ぜひ懐かしい昔の岩滑の風景を見にお越しください。

